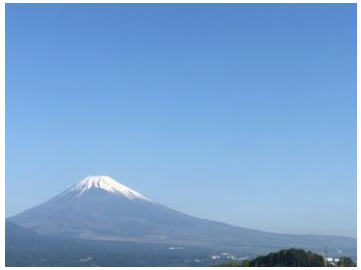
か　た　ら　し　て

アーチ 通 信　第 2 号
平成 30 年 5 月発行

「か た ら し て」 は 三島の方言で
「なかまにいれて」 という意味です。

三島市障がいとくらしを支える協議会は、市内関係団体・当事者・事業者の顔の見える
“つながり”作りを大切に、愛称：アーチのとおり、架け橋になることが目標です！！

いいものみつけた！！　（皆さんのこえ）



佐野見晴台に上っていく道から見える富士山。
晴れた日には、裾野まで見渡せる、富士山のビューポイントです。
（育成会　Ｈさん）

蔵のパン屋　堂の前
谷田にあるパン屋さん。
ハード系のパンがオススメです。昔ながらの蔵の中にパンが並んでいる感じです。
（育成会　Ｋさん）
イートインスペースも、レトロな感じで素敵でした。パン、美味しいですね（H）

スーパーカドイケのタワー天丼！　　すご?いボリューミー！！ですよ。
（育成会　Ｋさん）
本当にボリューミーで食べごたえがありました。（H）

ヘルプマーク
子どもが出かけるときのカバンにつけています。
（育成会の会員さん）
赤い赤十字のマークは世界的に知られていますよね。どこか病気や不自由がある方なのかな？
と理解してもらえると思うので、スペースを利用するときに気持ちに余裕ができました。
（育成会の会員さん）

【街で困ったこと編】
★外出時、車椅子が段差で上れなかったことが何度もあります。
★普通に道を歩いているときに、子供が突然大声を出してしまい、白い目で見られるのがつらいです。
★病院の待合室でジロジロ見られてしまい、悲しくなることがあります。
★三島駅南口の駐車場に車を停め、車椅子の利用者さんとお出かけ。帰りは疲れたから新幹線に乗って帰ってきたら、地下通路から南口の改札に出るときに不便な思いをしたことがあります。（外出支援のヘルパーさん）

サポーター紹介！

（プロフィール）

法　人　：　社会福祉法人　見晴学園

事業所　：　相談支援事業所　ふぁいん

職　種　：　相談支援専門員

名　前　：　松木　洋平

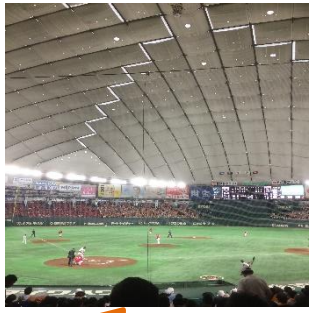
有資格　：　社会福祉士・介護福祉士・保育士

年齢　：30 歳になりました

趣味　：アウトドア・スポーツ観戦・ドライブ・旅行

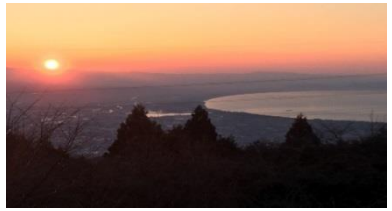
やめられないこと：宝くじ購入　→いまだ高額当選はありません

今年の目標　：　10 キロ減量！



この時は
巨人対カープ戦
巨人ファンです

富士市野田山で
キャンプした時の
１枚
景色最高でした



IAI スタジアム
(通称：アイスタ)
エスパルス
応援してます

運営会議のほうこく！

日時：平成 30 年 4 月 26 日（木）15：00～17：00　場所：三島市役所本館２階　第３会議室

○三島市発達支援センター（三島市発達支援課）の紹介
ライフステージに応じた切れ目のない支援を行うため、各分野と連携し、専門的・総合的な相談支援を行うことを目的として発足されたことの報告がありました。
また、三島市発達支援センターから１名の委員が選出されました。

○プロジェクトチームの進捗状況について
①三島再発見プロジェクト
本紙「かたらして」（アーチ通信）の発行をスタートさせ、今後は「アーチ通信発行プロジェクト」の名称で６ヶ月有期のプロジェクトとして活動します。
②人材育成プロジェクト
「職員交換研修・事業所見学・講師交換」といった研修体制を作るため、講師リスト等の作成から進めることになりました。
③相談＆サビ管の連携プロジェクト
6/27(水)　三島市社会福祉会館大会議室で相談支援専門員とサービス管理責任者等を対象とした研修会を開催することになりました。

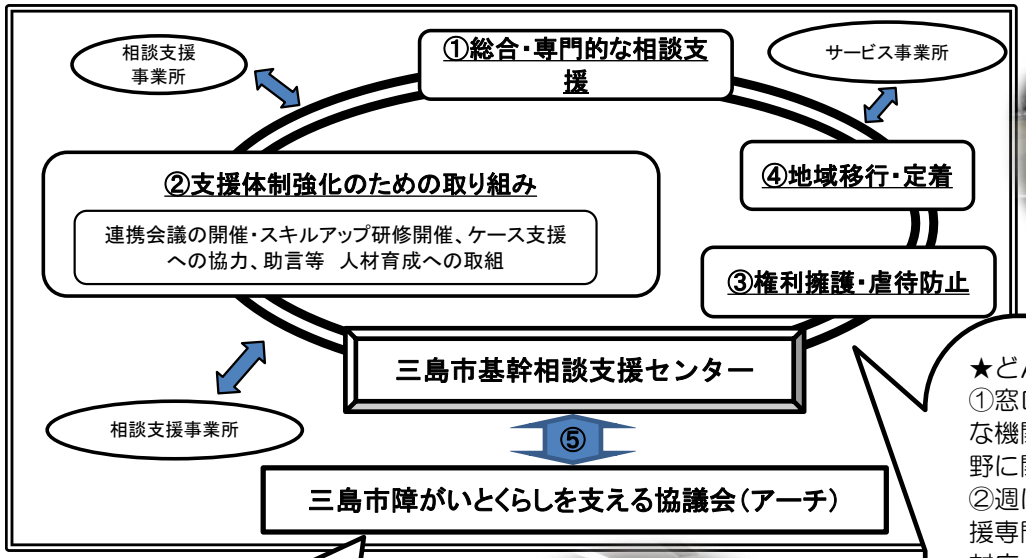
○三島の地域生活支援拠点事業について
地域生活支援拠点事業について、グループワークで意見を出し合いました。

○ネットワークミーティングの開催について
本協議会の活動報告および人材育成プロジェクトについての意見交換を目的に、ネットワークミーティングを開催することになりました。
日時：平成 30 年　７月　26 日（木）ＰＭ　　場所：静岡県総合健康センター　第２研修室

おしえて　Ｑ ＆ Ａ

基幹相談支援センターってなに？

三島市で障害をお持ちの方やご家族が安心して暮らせるよう、障害児者の相談支援体制を強化することを目的に、Ｈ２７年度より、障がい福祉課内に「三島市基幹相談支援センター」が位置付けられました。
三島市の相談支援の拠点として、相談窓口としての機能だけでなく、相談支援専門員のバックアップや人材育成、地域内の関係機関との仕組み作り、調整、とりまとめなどを行います。



★どんな取り組みをしているの？★
①窓口で受け付けた相談への対応、適切な機関への取次、関係機関からの障害分野に関する相談への対応
②週に１回、「連携会議」という相談支援専門員の集まりを開催したり、ケース対応への助言・協力をしたり、研修会を開催するなど、相談支援専門員のスキルアップへの取組を行っています。
また関係機関が開催する会議へ参加し、協力できる体制作りをしています。
③虐待防止などの、利用者や家族の権利擁護のための取組を行っています。
④長期入院や施設入所から地域生活へ移行する際に必要となる調整等を行います。

★アーチとの関係は？★
相談支援専門員から報告される相談活動報告等、基幹相談支援センターの取組から、三島市の現状や課題等を集約し、解決に向けた取り組みを行うために、アーチに報告します。

おしえてＱ ＆ Ａ　今後の予定

第３号
★どんなひとが運営委員なの？

第４号
★プロジェクトってなに？
その１　　概要

第５号
★プロジェクトってなに？
その２　相談＆サビ管プロジェクト

＊今後の予定は変更されることもあります。ご承知願います。

*より詳しい情報はホームページに掲載しましたのでご覧ください。

三島市障がいとくらしを支える協議会ホームページ　　http://kir250520.kir.jp/netcommns/htdocs/?page_id=35